

代々木中学校「特色づくりプロジェクト」はじめました

代々木中学校では、これまで「スポーツ等部活動強化校」として「特色」を活かした取組を展開してきました。令和5年度からの「シブヤ部活動改革プロジェクト」によって、状況が大きく変化、「特色」を見直す必要があります。

また、令和8年（2026年）9月から「未来の学校（校舎建替）」において、渋谷区スポーツセンター敷地内の西原キャンパスへの移転。「先端技術（Technology）と学び」を融合させる仮設校舎の設計となっています。

さらに、現校舎の跡地に建設される新校舎では、代々木西原公園・西原せせらぎ公園・スポーツセンターとの一体的な都市の緑地帯の構成を目指すといった学習環境になることから「Sports」「Technology」をベースにした「特色づくり」を進めていきます。

Sports × Technology × Authentic Learning

「スポーツを通じた教育活動」をベースに、スポーツと親和性の高い「テクノロジー」と「社会課題の解決」と「学び」を融合した「新たな学び」をデザインしていきます

「主体的・対話的で深い学び」を実装

「知識及び技能に関する統合的な理解」と「思考力、判断力、表現力等の総合的な発揮」を目指す授業をデザインしていきます。単なる各教科の「学び」だけでなく、教科・学年・学級の枠を超えた「学び」を構築して、「社会課題の解決」と「学び」を融合していきます。

「これまでの学び」の統合

「アート・デザイン」、「サイエンス・テクノロジー」、「アントレプレナーシップ」、「グローバルコミュニケーション」の4つの視点から「学び」を再構築。この中でも「先端技術（サイエンス・テクノロジー）」をベースに学びを展開します。

「西原キャンパス」での最先端環境を活用して「学び」を最大化する

渋谷区スポーツセンターとの併設環境を活かし「Sports」を通じた学びを構築します。
「先端技術（サイエンス・テクノロジー）」の活用で実社会の課題にアプローチしていきます。

学習指導要領（文部科学省が定めている教育課程・カリキュラムの基準）を踏まえながら「新たな学び」をデザインしていくことで、これまで以上に「学びたくなる」「ワクワクする」そして、「主体的に未来社会をつくる力」を育む「未来の学校」を創造していきます！

今後の予定

2026年3月から

教員研修（Teacher's Learning Day）

新たな「学び」デザイン・キックオフ「特色」（新たな「学び」）の試行実践スタート

2026年5～6月

「特色」（新たな「学び」）3か年カリキュラムの方向性検討

2026年7～8月

「特色」（新たな「学び」）についての具体カリキュラム（案）作成

→ 学校Webサイトにて公表予定

2026年9月

学校説明会にて令和9年度新入生に説明

2027年4月から

「特色」 新たな「学び」本格スタート！

[学校だより5月号](#)で詳細をまとめています！